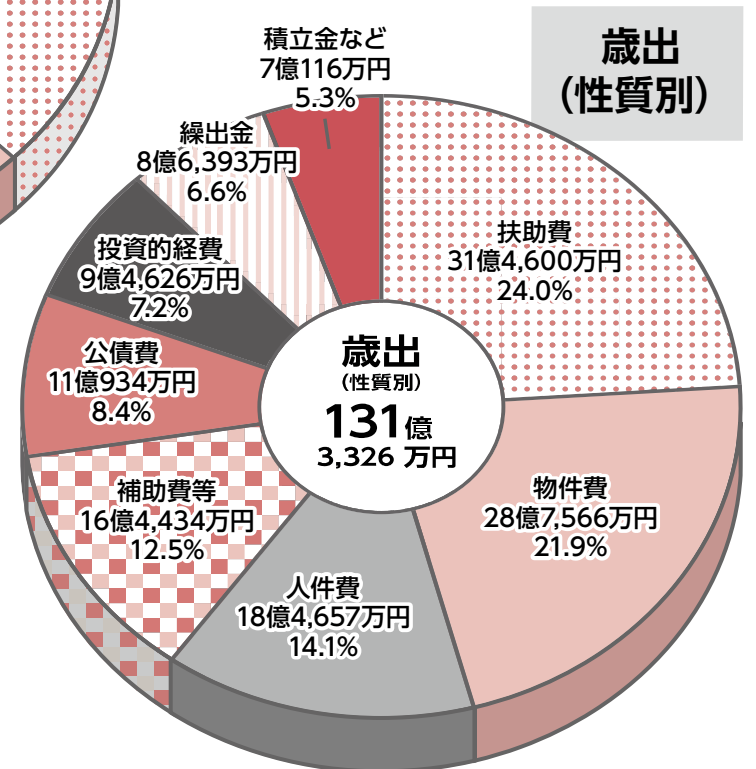
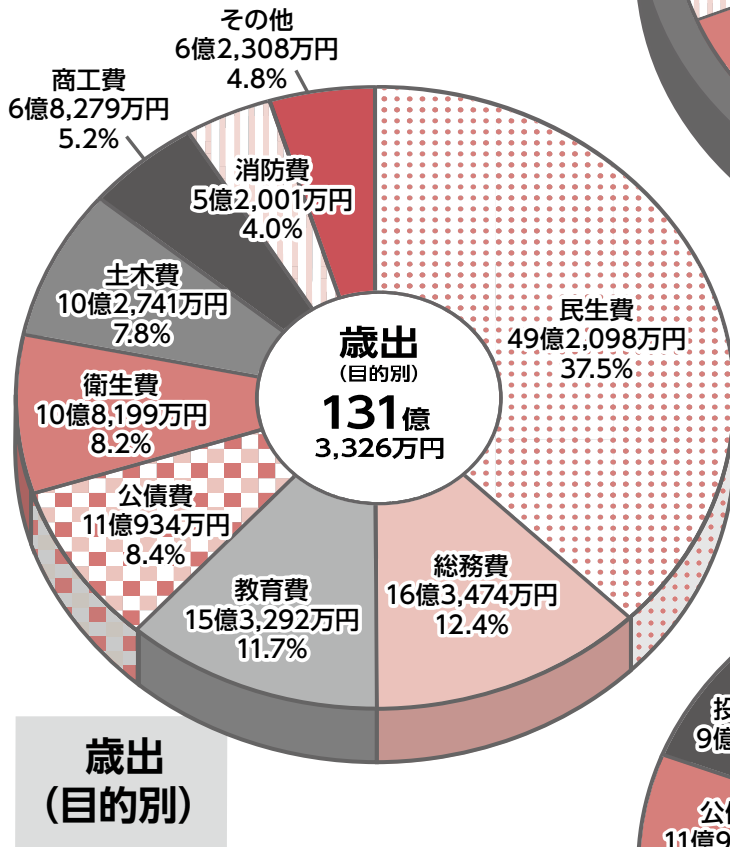
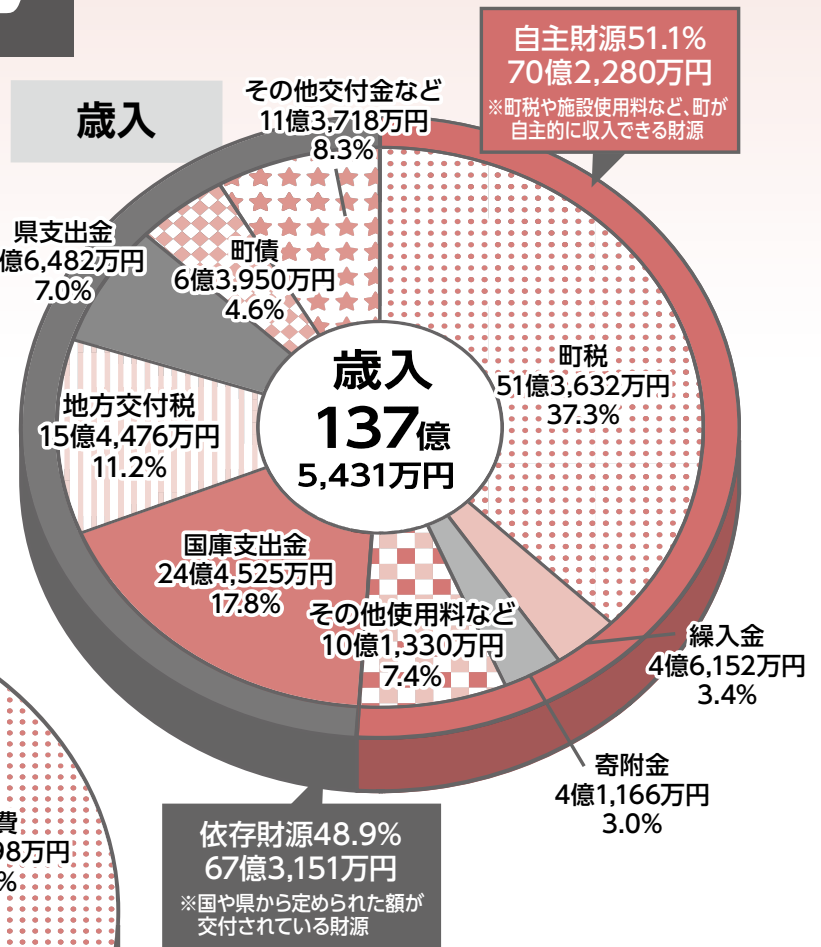


令和4年度 決算状況

令和4年度決算が9月定例会で認定されました。昨年度どのくらいの収入があり、どのような事業や目的に支出したのか、「財政状況の公表に関する条例」に基づき、決算の概要と財政状況をお知らせします。

■ 一般会計決算の状況

令和4年度一般会計の歳入は137億5,431万円、歳出は131億3,326万円で、歳入歳出差引額は6億2,105万円です。このうち、翌年度へ繰り越すべき財源2,661万円を差し引いた実質収支額は5億9,444万円となりました。



歳入

前年度に比べ**6億8,492万円**の減額となりました。

●主な減額要因

新型コロナウイルス感染症対策に伴う国庫支出金が大幅に減額したため、収入全体の減額の主な要因となりました。

一方で、町税（固定資産税収入等）が前年度から約5億円増加したことにより、大幅な減額は抑えられ、自主財源の割合が半数を超える結果となりました。

●ふるさと応援寄附金

ふるさと納税の普及推進により、全国の寄附者の方々から4億1,166万円のご支援をいただき、前年度から9,765万円の増額となりました。

引き続き、各種事業の実施のため、財源確保と安定した財政運営に努めます。

歳出

前年度に比べ**6億8,608万円**の減額となりました。

●支出割合が大きい経費(目的別)

①民生費(37.5%)

主な事業内容は、児童手当、子ども医療費助成、障害福祉等に係る扶助費です。制度上で支出することが義務付けられていて削減が難しく、今後も高齢化などの影響により、増加する傾向にあると推測されます。

②総務費(12.4%)

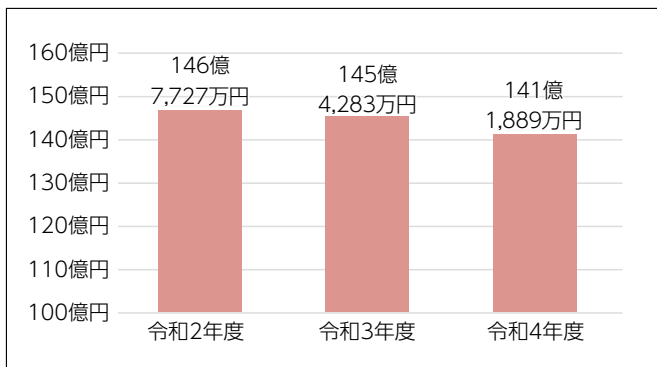
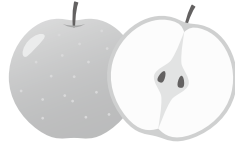
主な事業内容は、物価高騰対応のためのプレミアム商品券事業やゼロカーボンシティ宣言による省エネ家電製品買替促進補助事業などです。

③教育費(11.7%)

主な事業内容は、小中学校の運営や、文化交流センター・総合体育館等の管理運営事業などです。

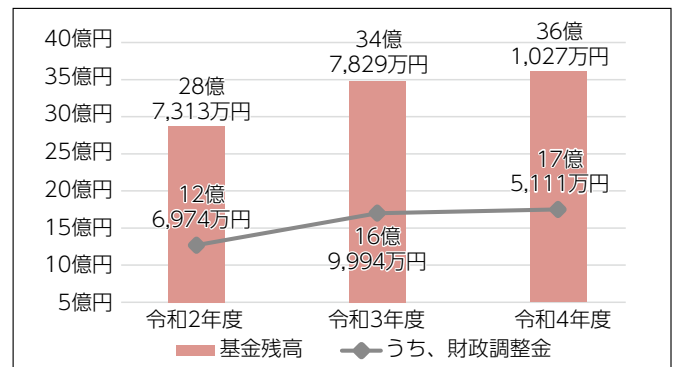
町債残高

町債は町の借金に当たります。令和4年度末の町債残高は、前年度末に比べ4億2,394万円の減額となりました。



基金残高

基金は町の貯金に当たり、そのうちの財政調整基金は、いざという時に取り崩すための貯金です。令和4年度末の基金残高は、前年度末に比べ1億3,198万円(うち、財政調整基金5,117万円)の増額となりました。









歳出(性質別)円グラフ用語解説

■ 繰出金 一般会計から特別会計や企業会計に支出される経費	■ 公債費 道路等の社会資本の整備等の事業のために借り入れた地方債の返済に要する経費	■ 人件費 議員報酬や町職員等の給与等の経費	■ 扶助費 児童福祉法や老人福祉法等の法令に基づき、被扶助者に対して、その生活を維持するために支出される経費
■ 積立金など その他、基金への積立金、施設の維持補修費等	■ 投資的経費 道路、橋りょう、公園、学校、町営住宅の建設等社会資本の整備に要する経費	■ 補助費 一部事務組合や町内の団体等に補助する経費	■ 物件費 人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の消費的性質の経費の総称

令和4年度一般会計決算 まちな家計簿

町の会計を家計に例えてみると…

このデータは、令和4年度一般会計の歳入・歳出決算総額を、町民1人当たり(人口：35,874人)の金額に換算したものです(千円単位で四捨五入しています)。

収入	
給料 (町税) 	143,000円
パート収入 (使用料など) 	28,000円
親からの仕送り (国・県支出金、地方交付税) 	138,000円
給付金や配当金 (国からの交付金など) 	32,000円
貯金の取り崩し (繰入金：基金の取崩) 	13,000円
親戚や友人からのご祝儀 (寄附金：ふるさと納税) 	11,000円
借金 (町債) 	18,000円
収入合計	383,000円

支出	
食費 (人件費) 	51,000円
光熱水費や日用品購入などの雑費 (物件費) 	80,000円
家や車の修理費 (維持補修費：道路や施設の修繕等) 	8,000円
家族の医療費 (扶助費) 	88,000円
親戚や友人との交際費 (補助費等) 	46,000円
家のローン・借金の返済 (公債費) 	31,000円
貯金 (積立金) 	8,000円
投資 (投資出費・貸付金) 	4,000円
子どもへのおこづかい (他会計への繰入金) 	24,000円
家の増改築費 (投資的経費：道路や施設の建設費等) 	26,000円
支出合計	366,000円

収入の主なものは給料14万3千円や親からの仕送り13万8千円だね。他にもパート収入や給付金等の収入でまかなわれているんだね。

支出の内訳を見ると、食費、光熱水費等、修理費、医療費に22万7千円もかかっていることがわかるね。他にも、借金の返済や家の増改築費など、様々な支出があるんだね。

収支差額
(剰余金：次年度へ繰越・基金へ積立) **17,000円**
使わなかったお金は貯金へ積み立てます

町の家計のチェックポイント

今後の家計の見通しとしては、親からの仕送りが同じように続いていくかどうか不透明なため、給料やパート収入を増やす工夫や、生活費の節約を行うなどの家計のやりくりが必要不可欠です。また、将来に負の遺産を残さないように家の修繕や増改築などにより資産価値を維持しながら、計画的に運用していく必要があります。

特別会計決算の状況

会計名	歳入総額	歳出総額	差引残高
国民健康保険	32億1,401万円	31億7,804万円	3,597万円
介護保険	24億5,218万円	23億4,684万円	10,534万円
後期高齢者医療	3億5,880万円	3億5,116万円	764万円
町営墓地	991万円	891万円	100万円

特別会計とは…
一般会計とは別に、保険料など特定の収入で事業を行う会計

企業会計決算の状況

区分	収入	支出	差引額	
水道事業	収益的収支	10億7,979万円	9億9,692万円	8,287万円
	資本的収支	1億1,877万円	3億6,275万円	△2億4,398万円
下水道事業	収益的収支	13億7,976万円	12億4,403万円	1億3,573万円
	資本的収支	4億6,313万円	5億9,600万円	△1億3,287万円

企業会計とは…
一般企業のように、利用料金などの収益で運営する会計

※各差引額の不足額は、消費税および地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

令和4年度決算 財政状況

財政指標は、各年度決算の数値から自治体の財政状況を測る「ものさし」のようなものです。すべての市町村で数値を算出しています。

指標名	令和4年度	令和3年度 (県内平均)	用語解説
財政力指数	0.80	0.82 (0.68)	市町村の財政運営能力を示す指標。 「1」に近いほど財政力が強いとされています。
経常収支比率 (%)	88.7	86.0 (93.9)	財政構造の弾力性を示す指標。 この割合が高くなるほど「余裕がない状態」であることを示します。

健全化判断比率

利府町の財政運営は、国の基準をすべてクリアしています！

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、町の財政の健全度を測る4つの指標と公営企業に係る指標を算定した結果、いずれも基準値を大きく下回りました。

なお、「早期健全化基準」を上回ると自主的な財政改善が必要となり、「財政再生基準」を上回ると国などの管理下で財政再建に取り組むことになり「財政破たん」の状態とみなされます。

指標名	令和4年度	早期健全化 基準	財政再生 基準	経営健全化 基準	用語解説
実質赤字 比率(%)	赤字なし	13.90	20.00		町の一般会計で、赤字があるかどうかを示す指標。
連結実質赤字 比率(%)	赤字なし	18.90	30.00		町の一般会計と特別会計を合わせた会計で、赤字があるかどうかを示す指標。
実質公債費 比率(%)	6.3	25.0	35.0		過去3か年で、町の借金の返済額がどのくらいだったかを示す指標。
将来負担 比率(%)	39.6	350.0			将来にわたって、町の借金の返済見込額がどのくらいかを示す指標。
資金不足 比率(%)	水道事業	不足なし		20.0	公営企業会計で、資金不足があるかどうかを示す指標。
	下水道事業	不足なし		20.0	